

係「職場環境」「相談先」「体調/副作用」「やりがい」というサブカテゴリーを設けた。

本Q&A集は、平成25年2月15日に研究班ホームページにおいてPDF公開され、誰でもダウンロードできる形になっている。ダウンロード前に、「患者・家族」「医療者」「行政関係者」「メディア関係者」「企業関係者」「その他」の6カテゴリーから利用者の立場にあてはまるものを選択する画面が表示される。利用者の背景データは、今後の広報対象と方法を検討する際の参考情報として活用する予定である。

#### D. 考察

本リソースはがん患者や家族の就労場面の問題に対するQ&A集であり、本人や家族はもちろん、相談支援スタッフや治療スタッフも活用できる内容になっている。

作成チームとしては、今回完成したQ&Aはバージョン1と位置づけている。今後、本Q&A集の利用者の声を広く収集し、今回網羅しきれていなかったニーズや問題点を盛り込んだ修正版を作成していく予定である。

本Q&A集の広報については、都道府県のがん施策担当部署やがん診療連携拠点病院に周知するとともに、患者や家族に身近に接する機会を持つ医療者や相談支援センタースタッフに向けても、学会や専門誌などを通じて情報提供していく予定である。

#### E. 結論

「治療と就労の両立に関するインターネット調査」の自由記述欄に寄せられた患者本人と家族の体験談や質問をもとにして、「がんと仕事のQ&A」を開発した。

#### F. 研究発表

##### 5. 論文発表

##### (6) 学術雑誌

7. Takahashi M, Ichiro K, Muto T: Discrepancies Between Public Perceptions and Epidemiological Facts Regarding Cancer Prognosis and Incidence in Japan: An Internet Survey. *Jpn J Clin Oncol* 42 (10): 919-926, 2012
8. Wada K, Ohtsu M, Aizawa Y, Tanaka H, Tagaya N, Takahashi M: Awareness and Behavior of Oncologists and Support Measures in Medical Institutions Related to Ongoing Employment of Cancer Patients in Japan. *Jpn J Clin Oncol*. 42:295-301, 2012
9. Ishida Y, Takahashi M, Maru M, Mori M et al: Physician Preferences and Knowledge Regarding the Care of Childhood Cancer Survivors in Japan: A Mailed Survey of the Japanese Society of Pediatric Oncology. *Jpn J Clin Oncol*. 42(6): 513-521, 2012
10. 高橋 都、和田耕治、森晃爾、武藤孝司: がん患者の就労に向けた支援—治療担当スタッフに期待すること. *緩和ケア* 22 (Suppl): 156-160, 2012
11. 矢形 寛、高橋 都: 若年性乳癌患者の QOL *日本臨床*, 70:731-735, 2012
12. 高橋 都: 面白い質的研究を生みだそう!—データの質の確保について. *医学教育* 43:37-39, 2012

##### (7) 書籍

5. 高橋 都: 医師が治らない患者と向き合うとき—「見捨てないこと」の一考察. 安藤泰至・高橋都編: シリーズ生命倫理学第4巻「終末期医療」pp211-225, 丸善出版, 2012
6. 高橋 都: セクシュアリティへのサポート 阿部恭子・矢形寛編: 乳がん患者ケア,

- pp251-255, 学研メディカル秀潤社, 2012
7. 高橋 都: 乳がん患者の就労支援 阿部恭子・矢形寛編: 乳がん患者ケア, pp280-285, 学研メディカル秀潤社, 2012
  8. 高橋 都: がん患者の就労支援 今井博久編, 日本のがん対策 pp130-139, サンライフ企画, 2012
6. 学会発表
10. 齋藤伸枝、高橋都、西連地利己、武藤孝司: わが国のがん患者家族の就労状況—収入源の関連要因の検討 獨協医学会 2012. 12. 1
  11. 高橋 都、齋藤伸枝、内田スミスあゆみ、鈴木信行、山田裕一、武藤孝司: わが国の患者の就労状況変化と退職の関連要因 (ポスターディスカッション発表) 第50回日本癌治療学会、横浜 2012
  12. 齋藤伸枝、高橋 都、内田スミスあゆみ、鈴木信行、山田裕一、武藤孝司: 乳がん患者の就労状況変化と退職の関連要因 (ポスター発表)、第50回日本癌治療学会、横浜 2012
  13. 吉野美紀子、高橋 都、多賀谷信美、角田美也子、武藤孝司: 乳がんカップル調査<第2報> 乳がん患者の夫の抑うつ度と関連要因の検討 (ポスター発表) 第20回日本乳癌学会学術総会, 熊本 2012. 6. 28
  14. Miyako Takahashi: Work-related issues in cancer survivors and families (シンポジウム発表) 第10回日本臨床腫瘍学会学術集会, 2012. 7. 27
  15. 高橋 都: がん治療と就労の両立: 産業保健スタッフに期待すること (メインシンポジウム発表) 第85回日本産業衛生学会, 2012. 6. 1
  16. 吉野美紀子、高橋 都、多賀谷信美、角田美也子、甲斐一郎、武藤孝司: 第25回日本サイコオンコロジー学会総会 (ポスター発表) 福岡, 2012.
  17. 高橋 都: がんサバイバーシップ研究と実践—国内外の動向、第25回日本サイコオンコロジー学会総会(シンポジウム発表), 2012. 9. 22
  18. 田中完、和田耕治、大津真弓、高橋都: がん患者の就労支援に関するがん専門医の意識と医療提供体制の現状に関する調査 第10回日本臨床腫瘍学会学術集会(ワークショップ発表), 2012. 7. 27
- H. 知的財産権の出願・登録状況 (予定を含む)
9. 特許取得 なし
  10. 実用新案登録 なし
  - その他 なし

図1 「診断されたらはじめに見る—がんと仕事のQ&A」表紙

診断されたらはじめに見る  
**がんと仕事のQ&A**  
～がんサバイバーの就労体験に学ぶ～

厚生労働科学研究費補助金がん臨床研究事業  
「働くがん患者と家族に向けた包括的就業支援システムの構築に関する研究」  
(H22-一般-008)

表1 「診断されたらはじめに見る—がんと仕事のQ&A」目次

---

はじめに	……3
1章 仕事とがん公表	……5
2章 働き方の問題	……21
入院前の不安	……22
人間関係	……27
職場環境	……35
相談先	……40
体調／副作用	……45
やりがい	……57
3章 お金と健康保険	……61
4章 家事や子育て	……73
アドバイスの花束	……76
資料編	……78
索引	……80

---

### Ⅲ 研究成果の刊行に関する一覧表

研究成果の刊行に関する一覧表

書籍

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ
高橋 都	がん患者の就労支援	今井博久	日本のがん対策—「今、何をすべきか」がわかる本	サンライフ企画	東京	2012	130-139
高橋 都	セクシュアリティへのサポート	阿部恭子・矢形寛	乳がん患者ケア	学研メディカル秀潤社	東京	2012	251-255
高橋 都	医師が治らない患者と向き合うとき—「見捨てないこと」の一考察	安藤泰至・高橋都	シリーズ生命倫理第4巻「終末期医療」	丸善出版	東京	2012	211-225
高橋 都	乳がん患者の就労支援.	阿部恭子・矢形寛	乳がん患者ケア	学研メディカル秀潤社	東京	2012	280-285
春名由一郎			医療機関における精神障害者の就労支援に実態についての調査研究	障害者職業総合センター	千葉	2012	
立石清一郎	産業医の立場からの就労支援	豊永敏弘	症例に見る脳卒中中の復職支援とリハシステム	労働者健康福祉機構	神奈川	2012	94-96

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Koji Mori, Seiichi Teraoka, Koh Hiraoka, Toshihiko Kubo, Ryuji Okazaki, Katsunori Suzuki, Yuichi Kobayashi and Kimitoshi Kohno	How Occupational Health Can Contribute at a Disaster and What We Should Prepare for the Future?—Lessons Learned through Support Activities of a Medical School at the Fukushima Daiichi Nuclear Power Plant in Summer 2011.	Journal of Occupational Health	In print	In print	In print

Takahashi M, Ichiro K, Muto T	Discrepancies Between Public Perceptions and Epidemiological Facts Regarding Cancer Prognosis and Incidence in Japan: An Internet Survey.	Jpn J Clin Oncol	42	919-926	2012
Wada K, Ohtsu M, Aizawa Y, Tanaka H, Tagaya N, Takahashi M	Awareness and Behavior of Oncologists and Support Measures in Medical Institutions Related to Ongoing Employment of Cancer Patients in Japan.	Jpn J Clin Oncol	42	295-301	2012
Ishida Y, Takahashi M, Maru M, Mori M et al	Physician Preferences and Knowledge Regarding the Care of Childhood Cancer Survivors in Japan: A Mailed Survey of the Japanese Society of Pediatric Oncology	Jpn J Clin Oncol	42(6)	513-521	2012
Ishizaki Y, Maru M, Higashino H, Katsumoto S, Egawa K, Yanagimoto Y, Nagahama T	The transition of adult patients with childhood-onset chronic diseases from pediatric to adult healthcare systems: a survey of the perceptions of Japanese pediatricians and child health nurses	Biopsychosoc Med	20	6-8	2012
高橋 都、和田耕治、森晃爾、武藤孝司	がん患者の就労に向けた支援—治療緩和ケア担当スタッフに期待すること		22 (Suppl)	156-160	2011
矢形 寛、高橋 都	若年性乳癌患者のQOL	日本臨床	70	731-735	2012
高橋 都	面白い質的研究を生みだそう！—データの質の確保について	医学教育	43	37-39	2012
春名由一郎	医療機関における精神障害者の就労支援に実態についての調査研究	障害者職業総合センター資料シリーズ	71		2012
春名由一郎、東明貴久子	EBPとしてのIPSの労働分野における意義	職業リハビリテーション	26(1)	13-17	2012
立石清一郎、田中宣仁、森晃爾	働くがん患者への就業支援に関する現状調査: 専属産業医インタビューを通じて	労働科学	印刷中	印刷中	印刷中

藤野善久, 高橋直樹, 横川智子, 茅嶋康太 郎, 立石清一郎, 安 部治彦, 大久保靖司, 森 晃爾	産業医が実施する就業措置の文脈に 関する質的調査	産業衛生学雑誌	54(6)	267-275	2012
横川智子, 佐々木七 恵, 平岡晃, 立石清 一郎, 堤明純, 森晃 爾	海外における就業上の措置に関する 論文調査	産業衛生学雑誌	54(5)	163-173	2012
丸光恵	地域ですべての子どもの育ちを見守 るために 小児慢性疾患患者へのキャ リーオーバー支援の現況と課題	小児保健研究	71(2)	186-189	2012
和田耕治, 大津真弓, 立石清一郎, 平岡晃, 田中完, 田中宣仁	働く世代のがん患者における治療と 仕事の両立支援に関する課題	日本医事新報 (印刷中)	印刷中	印刷中	印刷中
錦戸典子, 豊田加奈 子	地域・職場における心の健康の現状と 対策～連携・協働の強化に向けて. 保健の科学	保健の科学	54(5)	292-298	2012
錦戸典子	産業看護職の特性を活かした参加型 職場環境改善支援の進め方	産業看護	4(6)	35-39	2012
錦戸典子	労働者と家族を巡るメンタルヘルス 支援ネットワークの再構築～分野や 職種を越えた連携強化を目指して～	産業精神保健	20(2)	81-86	2012
錦戸典子, 岡久ジュ ン, 渡井いずみ, 吉 川悦子, 佐々木美奈 子, 伊藤美千代	がんと就労に関する産業看護職の支 援状況と課題(第3報)ー支援実践へ の関連要因と課題	日本産業衛生学会誌	54	253	2012
三橋祐子, 錦戸典子	地域・職域連携の成果に関する自治 体保健師の認識と関連要因の検討	日本地域看護学会誌	15(2)	55-63	2012
望月麻衣, 錦戸典子	医療機関における職場環境改善の介 入評価研究の動向	産業精神保健	20(4)	362-368	2012
松谷千枝, 佐々木美 奈子, 武村雪絵, 菅 田勝也	指示書の読みにおける看護師の読み 方と見誤り: 眼球運動測定を通して	医療の質・安全学会誌	7(1)	19-29	2012
竹内朋子, 戸ヶ里泰 典, 佐々木美奈子, 真田弘美	新卒看護師の職業コミットメントー 入職前後の変動ならびに職業継続意 欲との関連性ー	日本看護管理学会誌	16(1)	5-12	2012.



吉川悦子, 水野 ル イス里美	第 30 回国際産業保健学会報告 「すべての人のための産業保健」を実現するために	労働の科学	67(6)	356-358	2012
吉川悦子, 仲尾 豊 樹, 毛利 一平	外国人労働者のための参加型アプローチによる職場環境改善	労働の科学	67(4)	238-242	2012
吉川悦子, 吉川 徹	参加型アプローチを用いた職場環境改善を支えるアクションチェックリストの特徴と活用可能性	産業看護	4(3)	275-278	2012
吉川悦子	参加型アプローチによる職場環境改善活動の取り組み：6 原則と共通特徴に基づいたファシリテーターのためのトレーニング	産業看護	4(6)	581-584	2012
阪井万裕、成瀬昂、 渡井いずみ、有本梓、 村嶋幸代	看護師のワーク・エンゲージメントに関する文献レビュー	日本看護科学会誌	32(4)	71-78	2012
渡井いずみ	ワーク・ファミリー・コンフリクト尺度(Work-Family Conflict Scale: WFCS) 日本語版の開発と検討	日本看護評価学会誌	2(1)	31-34	2012
伊藤美千代	がん患者のリハビリテーション 職業復帰を目指して 「産業領域におけるがんをもつ労働者支援のあり方および支援策について」 産業看護職の活動を中心に	日本職業・災害医学会会誌	60臨増	別169	2012
錦戸典子	がん患者の就労支援：産業保健師の立場から	医学のあゆみ	印刷中	印刷中	印刷中
吉川悦子	産業安全保健における参加型アプローチの概念分析	産業衛生学雑誌	印刷中	印刷中	印刷中

